



53

アウトライン

- 0. イントロダクション
- I. 洗礼者ヨハネの死 14:1～13
- II. 洗礼者ヨハネの使命
- III. まとめと適用

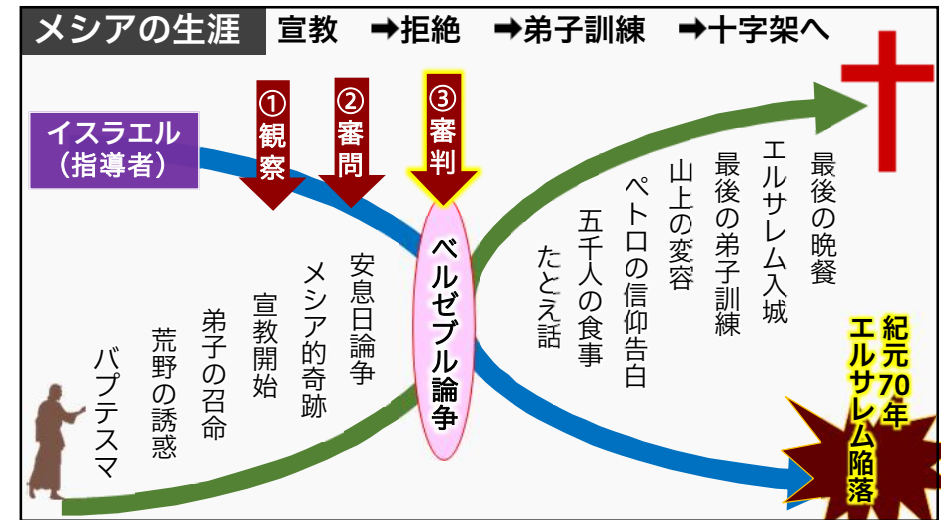
主に託された使命に生きよう

聖書引用 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会 許諾番号4-1062-2

54



55



56

いよいよ、十字架の受難へ向かう メシア

- イスラエルは、公式にイエスを拒絶。
イエスの殺害計画も企てられていく。(マタイ12:14)
- イエスは、迫る受難を一人感じ取っていただろう。
「彼は叫ばず、言い争わず、通りでその声を聞かせない。
傷んだ葦を折ることもなく、くすぶる灯芯を消すこともなく、真実をもってさばきを執り行う。イザヤ42:2～3」

57

獄中からのヨハネの問い

- 洗礼者ヨハネは、獄中から弟子をイエスに遣わした。
「おいでになるはずの方はあなたですか」 ➡ヨハネすら不安に!!
- イエスは、ご自身こそメシアだと伝え、ヨハネを励まされた。
「目の見えない者たちが見、足の不自由な者たちが歩き、ツァラアトに冒された者たちがきよめられ、耳の聞こえない者たちが聞き、死人たちが生き返り、貧しい者たちに福音が伝えられています。
だれでも、わたしにつまずかない者は幸いです。マタ11:5～6」

58

ヨハネに約束されていた メシアの先駆者の働き

- ザカリヤへの天使ガブリエルの御告げ ルカ1:14～17
その子はあなたにとって、あふれるばかりの喜びとなり、多くの人もその誕生を喜びます。
その子は主の御前に大いなる者となるからです。彼はぶどう酒や強い酒を決して飲まず、まだ母の胎にいるときから聖霊に満たされ、イスラエルの子らの多くを、彼らの神である主に立ち返らせます。
- 彼はエリヤの霊と力で、主に先立って歩みます。父たちの心を子どもたちに向けさせ、不従順な者たちを義人の思いに立ち返らせて、主のために、整えられた民を用意します。」

59

バプテスマのヨハネとは？

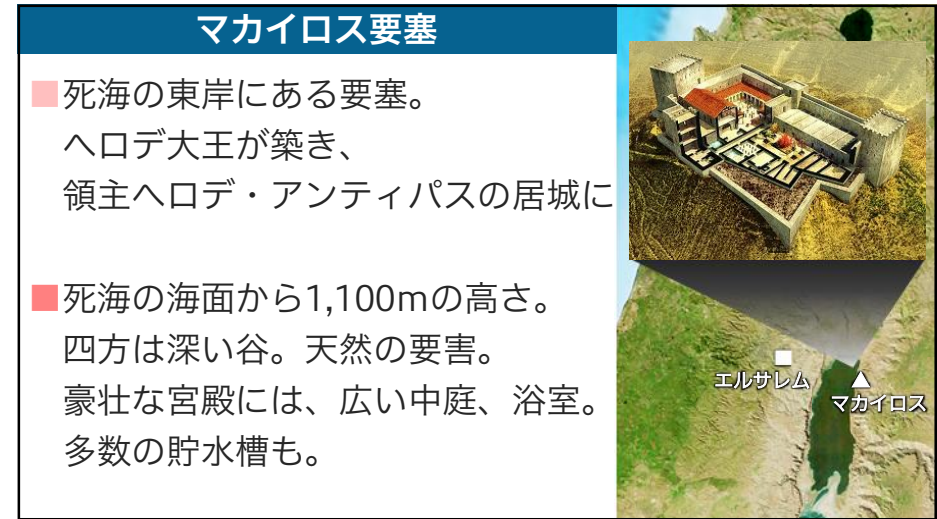
- 生まれながら主に献げられたナジル人(誓願者)
- エリヤの霊と力で、メシアの道備えをする(先駆者)。
- ➡イスラエルを悔い改めさせ、メシアを待望する信仰へ

受難のメシアの先駆者にも、大きな苦難が待っている!!

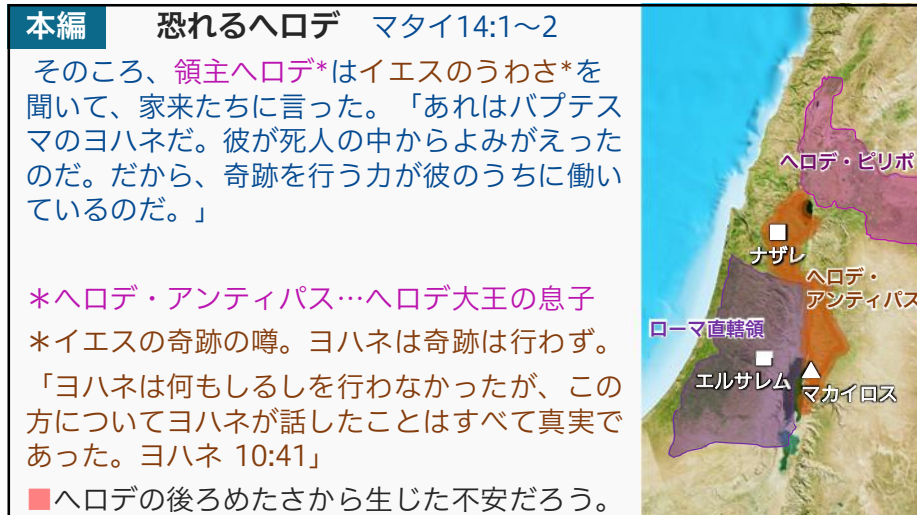
60



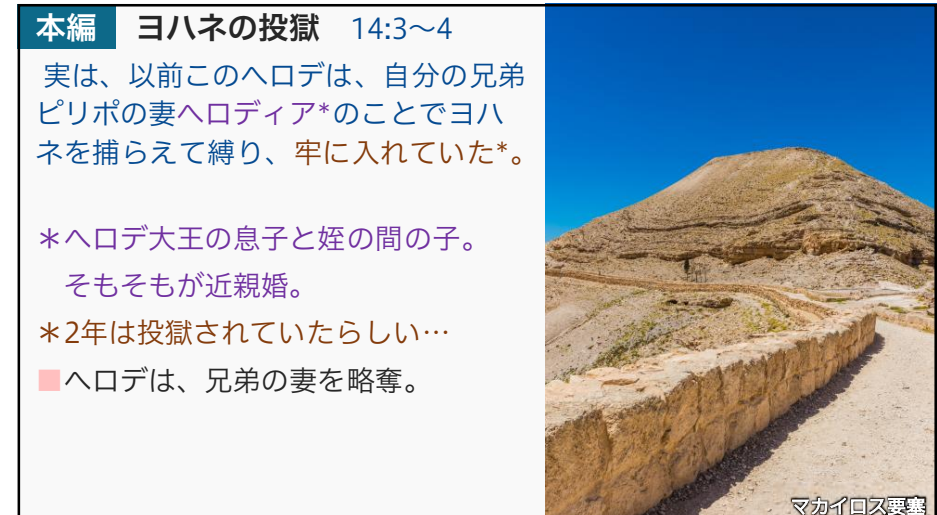
61



62



63



64

本編 ヨハネの非難 マタイ14:4

ヨハネが彼に、「あなたが彼女を自分のものにすることは律法にかなっていない*」と
言い続けたからであった。

＊律法で明確に禁止、呪いも…レビ記20:21
「人がもし、自分の兄弟の妻をめとるなら、それは忌まわしいことだ。彼はその兄弟の裸をあらわにしたのである。彼らは子のいない者となる。レビ20:21」

■アンティパスに子はいなかった?!
…サロメは、ヘロディアの連れ子



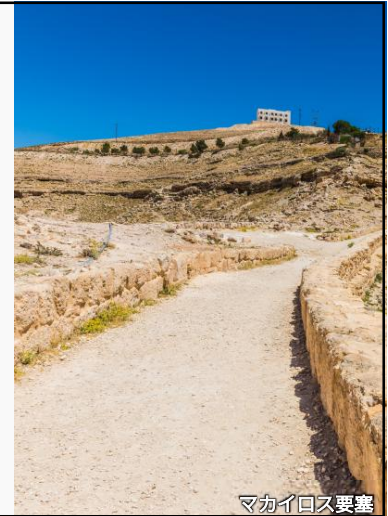
マカイロス要塞

65

本編 ヘロデの願望 マタイ14:5

ヘロデはヨハネを殺したいと思ったが、民衆を恐れた。彼らがヨハネを預言者と認めていたからであった。

■ヘロデは、ヨハネを支持する民衆から反感を買うことを恐れていた。
■暴動が起きれば、施政者のローマに責任を問われ、地位を失いかねない。



マカイロス要塞

66

並行記事 殺意と当惑 マルコ6:19～20

ヘロディアはヨハネを恨み、彼を殺したいと思ひながら、できずにいた。

それは、ヨハネが正しい聖なる人*だと知っていたヘロデが、彼を恐れて保護し、その教えを聞いて非常に当惑しながらも、喜んで耳を傾けていた*からである。

＊神の律法を遵守する、神の目に正しい人
＊ヨハネの教えの正しさを理解していた
➡だからこそ、責任も重大!!



マカイロス要塞

67

本編 サロメの踊り マタイ14:6

ところが、ヘロデの誕生祝いがあり、ヘロディアの娘が皆の前で踊り*を踊ってヘロデを喜ばせた。

「ところが、良い機会が訪れた。ヘロデが自分の誕生日に、重臣や千人隊長、ガリラヤのおもだった人たちを招いて、祝宴を設けたときのことであった。マル6:21」

＊踊りは、元来、神にささげるもの
➡唯一の神にささげるのか？(信仰)
➡偶像の神にささげるのか？(欲望)



マカイロス要塞再現図・中庭

68

本編 娘の願い マタイ14:7～8

それで彼は娘に誓い、求める物は何でも与えると約束した*。

すると、娘は母親にそそのかされて、「今ここで、バプテスマのヨハネの首を盆に載せて私に下さい」と言った。

“「おまえが願う物なら、私の国の半分でも与えよう」と堅く誓った。マルコ6:23”

*言われた通りを願うのは非礼(中東流)

■背後で糸を引いていたのはヘロディア。

➡さらにその背後には？



マカイロス要塞・中庭跡

69

本編 ヨハネの死 マタイ14:9～11

王は心を痛めたが、自分が誓ったことであり、列席の人たちの手前もあって、与えるように命じ、人を遣わして、牢の中でヨハネの首をはねさせた。

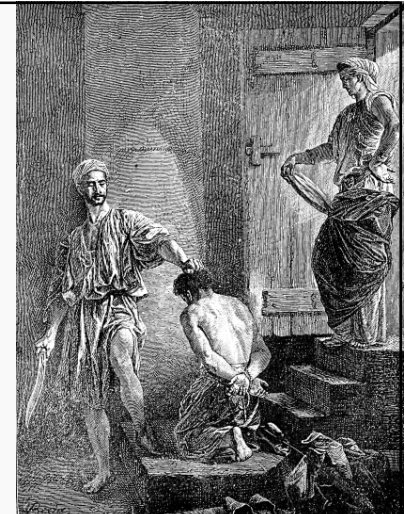
その首は盆に載せて運ばれ、少女に与えられたので、少女はそれを母親のところに持って行った。

■同情はした王だが、行動は非道。

断る権威も口実もあった。

詰まるところは、自己保身と虚栄心

➡夫の性質をヘロディアは熟知



70

本編 訃報 マタイ14:12～13

それから、ヨハネの弟子たちがやって来て遺体を引き取り、葬った。そして、イエスのところに行って報告した。

それを聞くと、イエスは舟でそこを去り、自分だけで寂しいところに行かれた。群衆はそれを聞き、町々から歩いてイエスの後を追った。

■一人、祈られるイエス。

先駆者が殺されたのなら、次は…。

➡メシア自身の受難も迫っている



71

Ⅲ. 洗礼者ヨハネの使命

マカイロス要塞

72

先駆者としてのヨハネの使命

■ザカリヤの預言 ルカ1:76～77

「幼子よ、あなたこそいと高き方の預言者と呼ばれる。主の御前を先立って行き、その道を備え、罪の赦しによる救いについて、神の民に、知識を与えるからである」

- イスラエルの民を悔い改めに導く、メシアの道備え。
 ➡メシアが現れたら、きれいに退かなければならない。
 「あの方は盛んになり、私は衰えなければなりません。
 ヨハネ3:30」

73

先駆者に示されていた苦難

■ザカリヤの預言 ルカ1:78

「これは私たちの神の深いあわれみによる。そのあわれみにより、**曙の光**が、いと高き所から私たちに訪れ、**暗闇と死の陰**に住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平和の道に導く。」

- 先駆者が遣わされるのは、**暗闇と死の影**のただ中。
 ➡メシアを告げる最後の預言者には、迫害を受けた歴代の預言者にもまさる、大きな苦難が!!

74

メシアこそ、待ち望むべき光

■ザカリヤの預言 ルカ1:78

「これは私たちの神の深いあわれみによる。そのあわれみにより、**曙の光**が、いと高き所から私たちに訪れ、**暗闇と死の陰**に住んでいた者たちを照らし、私たちの足を平和の道に導く。」

- 先駆者の使命は、メシアの輝きを妨げないこと。
 たとえ自らが、暗闇と死の影に身を置いても。

75

最期の預言者としてのヨハネの働き

■先駆者ヨハネの直言 ヨハネ3:7～9

「まむしの子孫たち、だれが、迫り来る怒りを逃れるようにと教えたのか。それなら、悔い改めにふさわしい実を結びなさい。あなたがたは、『われわれの父はアブラハムだ』と心の中で思ってはいけません。言っておきますが、神はこれらの石ころからでも、アブラハムの子らを起こすことができるのです。」

- 神の民のプライドも捨て、主を恐れ、悔い改めよ。
 えぐるような言葉で、人々に回心を迫ったヨハネ。
 ➡相手が王でも、一切忤度しなかった!!

76

試練のただ中にあるヨハネへの慰め

「おいでになるはずの方はあなたですか。それとも、別の方を待つべきでしょうか。マタイ11:3」

- 自分は獄中、メシアには敵意。不安に陥ったヨハネ。イエスは、ヨハネを慰め、励まし、人々に告げた。
「女から生まれた者の中で、バプテスマのヨハネより偉大な者は現れませんでした。マタイ11:11」
- ➡ヨハネは、歴代の預言者以上の者、メシアの先駆者

77

ヨハネの最期に思うこと

- 首を盆に載せられ、衆目の前で辱められたヨハネ。が、誰もヨハネの尊厳に傷をつけることはできない。
- ヨハネの最期は、主の平安に満たされていただろう。
- メシアが、ヨハネの働きを認めてくださった。
先駆者である自分の死は、メシアが、間もなく、救いの御業を完成される、最期の備え・働きなのだと。

78

ヨハネの訃報を聞いた、主イエスの覚悟

「それを聞くと、イエスは舟でそこを去り、自分だけで寂しいところに行かれた。マタイ14:13」

先駆者ヨハネは、与えられた働きを果たし、メシアは、いよいよ十字架の受難に向かって行かれる。

79



V. まとめと適用

主に託された使命に生きよう

マカイロス要塞

80

今の時代のクリスチャンの使命とは？

- ヨハネの使命・働きは、
最後の預言者、メシアの先駆者
➡ 人々を悔い改めに導き、
メシアを受け入れる備えをさせる

- では、今の時代に遣わされている、
私たちの使命は何か？

81

バプテスマのヨハネ以上の偉大さとは？

「まことに、あなたがたに言います。女から生まれた者の中で、バプテスマのヨハネより偉大な者は現れませんでしたが、**天の御国で一番小さい者***でさえ、彼より偉大です。マタイ11:11」

＊地上における神の国、教会を形作る信仰者一人一人。

- 主の認める偉大さは、担わされた働きに相応するもの

私たちクリスチャンに担わされた主の働きとは？

82

どの時代にもまさる、教会時代の信者の働きとは？

- 主イエスの弟子への命令 マルコ15:15～16
「全世界に出て行き、すべての造られた者に**福音**を宣べ伝えなさい。信じてバプテスマを受ける者は救われます。しかし、信じない者は罪に定められます。」

- 弟子たちが伝えた**福音**の正しさは、しるしが証明。
➡ 弟子たちへの主イエスの命令は、私たちに対しても

福音を信じた私たちも、福音宣教へ押し出されている!!

83

祝福に伴う、試練がある?!

- 旧約時代の誰よりも「偉大」とされた私たちには、
当然、旧約時代以上の苦難と試練が待ち受けている。

- 主イエスは、ペテロに告げられた。ヨハネ21:17～18
「わたしの羊を飼いなさい。まことに、まことに、あなたに言います。あなたは若いときには、自分で帯をして、自分の望むところを歩きました。しかし年をとると、あなたは両手を伸ばし、ほかの人があなたに帯をして、**望まないところ**に連れて行きます。」

- ➡ 自分の望みから、**主の望み**へ、変えられていくのが信仰者

84

使命に伴う、苦難がある?!

■主イエスの使徒の教えを守る私たちにも、使命と試練が。
「**自分の十字架を負って**わたしに従って来ない者は、わたしにふさわしい者ではありません。

自分のいのちを得る者はそれを失い、わたしのために**自分のいのちを失う**者は、それを得るのです。マタ10:38~39」

■私たちは、世にあっては、恥辱を受け、自分の命を失う。

主にあって、新しい命を生きているのが、私たち

85

すべてのことが益となる、とは?

「神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて益となることを、私たちは知っています。ロマ 8:28」

■獄中で、ヨハネはヘロデにも主の教えを説き続けた。

■ヨハネの死は、今も強烈に人々の心を惹きつけ続け、多くの人々を、主イエス・キリストに導いている。

主に召され、仕える者と、主はともに働いてくださる

86

試練からの「脱出の道」とは?

「あなたがたが経験した試練はみな、人の知らないものではありません。神は真実な方です。あなたがたを耐えられない試練にあわせることはなさいません。むしろ、耐えられるように、試練とともに**脱出の道***も備えていてくださいます。Ⅰコリ 10:13」

「神のみことばをあなたがたに話した指導者たちのことを思い出しなさい。彼らの**生活の結末***をよく見て、その信仰にならいなさい。ヘブル13:7」

***エクバシン…出口。究極の逃れの道は、御国への道**

87

試練のヨハネに与えられた、「逃れの道」

■獄中のヨハネを襲った、凄惨な苦難。

しかし、主は、究極の「逃れの道」を与えられた。

■人の目には悲惨なその死は、主の目には**御国への凱旋**だ。ステパノや使徒、殉教者たちにも、究極の「逃れの道」が。

■地上の試練、苦難のただ中で、なお平安を与えられる。希望と力は、約束された**永遠の御国**からもたらされる。

88

「逃れの道」は、艱難、苦難、忍耐の末に!!

■ 逃れられない試練がある。

生い立ち、生まれた国、時代は、その最たるものだ。

例) 時代の重さ …戦争の時代、信じる価値観の崩壊
分水嶺を越えた衰退の時代。熊?!

■ 「逃れの道」は、艱難、苦難、忍耐の末に開かれる。

何より、究極の逃れの道、永遠の御国が約束されている。

与えられた試練に 置かれた場で、向き合おう!!

89

ヨハネが直面していた、激しい戦いを覚えつつ!!

「バプテスマのヨハネの日から今に至るまで、天の御国は激しく攻められています。そして、激しく攻める者たちがそれを奪い取っています。マタイ11:12」

■ 今の時代、戦いは激しさを増し続けている。

人々をメシアから奪い取るのが、敵の攻撃。

信仰者には、キリストの道を外れさせようと!!

→歩むべき信仰の道から、逸脱、後退していないか？

御言葉に、兄弟姉妹の忠告に耳を傾けよう!!

90

★ 託された使命に生きよう ★

■ メシアの先駆者としての使命を果たしたヨハネ。
主が、究極の永遠の脱出の道を与えられた。

■ 「よくやった、良い忠実なしもべだ」

主の一言が得られるなら、他に何が必要だろう？

■ 主が愛する子である私たちに与えられた、
逃れられない試練の道を、歩み通す覚悟を決めよう。
究極の逃れの道、永遠の平安が約束されている。

91

てん どう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。
わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、
わたし つみ あがな じゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、
はか ほうむ
②墓に葬られ、
みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。
しゅ あい こ くんれん よ
主は、愛する子を訓練されます。世にあっては苦難がありますが、
わたし えいえん へいあん のが みち やくそく
私たちには、永遠の平安にいたる逃れの道が約束されています。
よ お とも わたし しゅ しんらい
世の終わりまで共におられる、私たちの主に、信頼します。
あた ふくいん せんきょう しめい わたし つか
与えられた福音宣教の使命をもって、私たちを遣わしてください。
かんしゃ しゅ な いの
感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」

92